

保護者の皆様

厚岸町立太田小学校長 濱田 有子

学校の教育活動に関するアンケート結果（後期）のお知らせ

保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解ご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

さて、2学期末に行いました保護者アンケートへのご協力につきまして改めましてお礼申し上げます。保護者の皆様にアンケートの集約結果と成果・課題をお知らせいたします。学校では、アンケートの集約結果をもとに、3学期の教育活動の改善を進めると共に、次年度の教育活動の計画作成を進めているところです。今後も太田小学校の教育活動へ、ご理解ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

4(よくあてはまる)		3(ややあてはまる)		2(あまりあてはまらない)		1(全くあてはまらない)	
		3.50以上…				3.00未満…	
	No.	教職員自己評価	評価	児童アンケート	評価	保護者アンケート	評価
1 協働体制の強化	1	子どもたちに確かな学力を身に付けさせるために、「太田小のまなび」を実践し、校内研修を踏まえた、わかりやすい授業づくりに努めている。	3.43	学校で勉強するのは、楽しいです。	3.78		
				授業で学習している内容がわかります。	3.74		
	2	私は、学級経営案、個別の指導計画、支援計画等を保護者と共有するように努めている。	3.43	2学期の目標を意識してすごすことができた。	3.48	懇談や面談で、担任の学級経営方針や学習指導方針等について説明があり、共有することができている。	3.89
2 自立した学びづくり	3	私は、単元テスト8割以上、標準学力検査目標値以上を意識して学習指導に当たっている	3.71	【2学期 全学年単元テスト平均点】 国語…85.2 社会…91.3 算数…90.6 理科…91.4 外国語…93.0		お子さんの学習内容の定着の度合いを選択してください。 ※4(9割以上) 3(8割以上) 2(6割以上) 1(6割未満)	2.95
	4	私は、毎時「学習課題」を設定し、児童にも書かせている。	3.57	授業では毎時間、「課題」を意識して学習しています。	3.74	お子さんの学習内容やその定着の様子について、時にはノートを見たり、一緒に学習したりしながら理解しようと努めている。	2.95
	5	私は、毎時児童に「まとめ・振り返り」を行うよう促し、書かせている。	3.57	授業では毎時間、「まとめ・振り返り」をしています。	3.61		
	6	私は、子どもたちが自らの課題に気付いたり、学びたい事柄を見出したりできるように、学習計画の立たせ方、日常の授業の指導過程の工夫改善に努めている。	3.57	授業で学習したことを、家庭学習に生かしています。	3.39	お子さんは自分から宿題や家庭学習に取り組んでいる。	3.11
	7	子どもたちの自学（家庭学習）の内容は充実してきている。	3.00	自分で計画を立てて家庭学習や宿題を進めています。	3.57	お子さんの家庭学習の内容は充実してきていると思う。	2.79
	8	学校は、一人一人のニーズに応じた支援を明確にし、職員全体で共有した上で特別支援教育を進めている。	3.63			学校は、生徒指導の一層の充実と一人一人のニーズに応じた特別支援教育を進めることができている。	3.84
	9	学校は、児童や保護者、担任の困り感に寄り添い、計画的にパートナーティーチャーや巡回相談等を活用するなど特別支援教育の充実に取り組んでいる。	3.75				
	10	私は、子どもたちが進んで運動に親しみ、命を大切に作る体育・保健・安全指導に努めている。	3.75	運動やスポーツをすることが好きです。	3.87	お子さんは運動・スポーツをしたり、見たりすることが好きだったり、興味・関心を持っていたりする。	3.53
				運動やスポーツを見たり、応援したりすることが好きです。	3.43		
				避難訓練や交通安全教室などで、安全に命を守る行動の仕方がわかりました。	3.91	学校は、自他の命を大切に作る保健・安全指導に努め、ご家庭へも積極的に啓発している。	3.74
3 健康な体づくり	11	私は個人懇談等で、基本的な生活習慣の確立に向け保護者と指導の在り方について検討している。	3.75			お子さんの基本的な生活習慣の確立について、担任と考え方や策を共有している。	3.74

	12	私は、子どもたちの「生活リズムが整う」ように、指導・支援している。	3.63	「早ね・早起き・朝ごはん」ができています。	3.39	お子さんは「早ね・早起き・朝ごはん」ができています。	3.32
4 一人一人が輝く心づくり	13	私は子どもたちを、相手の話を聞いて一緒に考えて助けることができる「聴き手」として育てる取組を実践している。	3.50	友達の話をよく聞いて、一緒に考えることができます。	3.70	お子さんの話をよく聞き、一緒に考えたりアドバイスをしたりするよう努めている。	3.16
	14	私は校外の施設や人材を活用し、子どもが体験・実感しながらふるさとへの誇りや愛着を育む体験学習の充実を図っている。	3.00	太田のことが好きで、地域の行事などがあれば積極的に参加したいと思います。	3.57	学校は地域の施設や人材を活用して、ふるさとへの誇りや愛着を育む体験学習の充実を図っていると思う。	3.89
	15	私は、児童の読書への興味・関心を高める取組を推進している。	3.63	読書が好きです。	3.70		
	16	私は、子どもたちが「返事・あいさつ・後始末」ができるように指導している。	3.50	呼ばれたら「はい」と返事をしています。	3.83		
				笑顔で元気にあいさつをしています。	3.65	お子さんは家でも進んであいさつをしている。	3.21
				後片付けや整理整頓をしています。	3.52		
	17	私は、子どもに自信をもたせたり、自分の良さに気付かせたりする活動を意図的に取り入れている。	3.50	先生方がんばったことやよくできたことを認めたりほめたりすることがあります。	3.52	子ども理解に務め、よさや頑張りを認めたり、励ましたりしている	3.26
				自分には良いところがあると思います。	3.39	お子さんの良いところを複数あげられる。	3.68
				友だちのよいところを言うことができます。	3.83		
	18	私は学校生活の中で、子どもが自己選択や自己決定する機会を設けるようにしている。	3.50	学校や家で、自分で選んだり決めたりすることがあります。	3.61	お子さんに自分で選ばせたり、決めさせたりするを経験させるよう努めている。	3.42
	19	「いじめはどんな理由があっても許されないと回答する児童の割合が100%」を意識して、生徒指導・道徳教育等に当たっている。	4.00	いじめはどんな理由があっても許されないとだと思っています。	4.00	学校（先生）は、いじめを未然に防ぐための指導に努めていると思う。	3.74
あ 5 る 学 地 校 域 づ と く り も に	20	私は、子どもや保護者からの相談には積極的に応じている。	3.88	先生は学習や生活のことで困ったことがあったとき、話を聞いてくれたり、相談にのってくれたりする	3.74	学校は子どもの教育について相談したり、要望を伝えたりしやすい。	3.79
	21	教育方針や教育活動について、保護者に積極的にわかりやすく発信するよう努めている。	3.25			学校は教育方針や教育活動について、保護者に積極的に発信している。	3.84

「子どもたちが読書に親しむために取り組まれていること よい」

- 学校のタブレットから電子図書を借りられるので、姉妹で仲良く読んでいます。
- 興味のありそうな本を買ったり、図書館で借りたりしておくようにしています。
- テレビ等の時間を決め、本を読む時間を作るようにしています。
- 情報館へ行って借りています。
- 漫画も読むようにしています。
- ゲーム本でもいいので、字を読むことをするように心がけています。
- 本屋さんに連れて行って、本人の好きな本を買うようにしています。
- 表紙のイラストがかわいいものを選ぶようにしています。
- 娘が読みたいと思うもの、興味があるものを読ませるようにしています。
- 図書館へ連れて行っています。
- 作家さんのドキュメンタリー番組を見ています。

書いていただいたことを共有させていただきました。子どもたちが読書に親しんでいくために、ご家庭で取り組まれている数々のご紹介ありがとうございます。お家の皆様が、子どもたちが読書に親しんでいくことができるように、様々な方法で、子どもたちが本に触れることができるように工夫されていることが伺えます。そして、お家の方の子どもたちへの愛情をひしと感じました。ご紹介くださったことに感謝いたします。学校でも、子どもたちが読書に親しんでいくことができるよう、学校での取り組みを進めていきます。

「自由記述よい」

- いつも見学などの対応を、どうもありがとうございます。見に行くことが、子どもの性格に合っているようですので、今後も時間がある時にお願いしたいと思っています。よろしくお願いします。
- なかなか自分から積極的に学習に取り組む姿勢が見られなかったのですが、ここ最近になってからは少しずつではありますけれど、言われなくても行動するようになってきました。このまま継続できるように家庭でも支援していきたいです。
- 生徒と一緒に、勉強や遊び等に積極的に関わって下さり感謝しております。
- 担任の先生と情報共有がいつも出来ているので大変ありがたいです。
- 地域の方がいつでも来やすい学校づくりは、他校でもなかなかないことなのでもっとたくさん情報発信して行ってほしいです。
- 困りごとや不安があるときに相談にのってもらえたり、学校での様子を教えてくださいたり、とても助かっています。子どものことを細やかにあたたく見守ってもらえている

と感じます。太田小で良かったなと思います。

- ・少し前になりますが、今年の学習発表会も子ども達皆素晴らしく、泣けました。隣を見たら老人クラブの方も涙をふいておられました。
- ・いつも楽しい学校を作って頂き、ありがとうございます。

たくさんのご意見をいただき感謝いたします。

- ・お家の方の**参観しやすい対応**をすること。
- ・子どもたちが、言われなくても**自分から積極的に学習に取り組む**ことができるよう支援していくこと。
- ・子どもたちの**勉強や遊びに積極的に関わる**こと。
- ・**地域の方がいつでも来やすい学校**づくりをすること。
- ・**情報発信**をすること。
- ・困りごとや不安がある時に**相談しやすい学校**であること。
- ・学校での**子どもたちの様子をお伝えする**こと。
- ・**いつも楽しい学校**づくりをすること。

いただきましたご意見より、以上のこと等を大切に、今後の学校経営を進めていきます。

成果と課題

職員自己評価を「職員」・児童アンケートを「児童」・保護者アンケートを「保護者」と記載いたします。

成果1 学校で勉強することが楽しい子どもたち

児童「学校で勉強するのは、楽しいです。」が **3.78**と前期の 3.64 に比べ、さらに高まりました。また、子ども達23名全員が、「4：とてもそう思う」か「3：だいたいそう思う」を選んでおり、「2：あまりそう思わない」「1：まったくそう思わない」を選んだ児童は1人もいませんでした。大変にうれしいことです。保護者自由記述でも「・いつも楽しい学校を作って頂き、ありがとうございます。」のご意見をいただいております。子どもたちにとって、学校が楽しいことが最も大切なことと考えております。これからも、子どもたちが勉強するのが楽しい学校づくりを進めていきます。

成果2 読書が好きな子どもたち

児童「読書が好きです。」が **3.70** と前期の 3.36 に比べると、+0.34 とアップしました。職員「児童の読書への興味・関心を高める取組を推進している。」も 3.63 と前期の

2.88 に比べると+0.75 と大きくアップしました。

後期より、以下の取組を進めています。

- ①「厚岸情報館」「小さな絵本箱」による読み聞かせをお願いしています。
- ②読書カードへ読んだ本の名前を記録し、読書量が見える化しています。
- ③全校の子どもたちと全教職員による、お気に入りの本の紹介を行います。
- ④木曜日の朝学習（読書）で、校長をはじめ先生方全員も子ども達と一緒に読書しています。

以上の取組を、3学期も継続して進めていきます。また3学期には、「ブックフェスティバル」も予定しています。2月14日（水）の4校時（11:05～12:05）を予定していますので、保護者の皆様もぜひお越しください。

成果3 家庭学習をがんばる子どもたち

児童「自分で計画を立てて家庭学習を進めています。」が **3.57**と 3.50 以上となりました。また、前期の 3.36 に比べると、+0.21 とアップしています。保護者自由記述でも「・なかなか自分から積極的に学習に取り組む姿勢が見られなかったのですが、ここ最近になってからは少しずつではありますが、言われなくても行動するようになってきました。このまま継続できるように家庭でも支援していきたいです。」のご意見をいただいております。子どもたちの家庭学習へ取り組む主体的な姿勢が向上していることが伺えます。また、児童「授業で学習したことを、家庭学習に生かしています。」も **3.39** と 3.50 には満たないものの、前期の 3.23 に比べると+0.16 とアップしています。

後期より以下の取組を進めています。

- ①帰りの会で家庭学習計画表へ、家庭学習の計画を書くようにしています。
- ②家庭学習の内容を例示し、どんな家庭学習をしたらよいかわかりやすくしています。
- ③毎日の家庭学習時間を記録し、家庭学習時間の積み重ねが見える化しています。

「習慣化」「主体的」が大切なキーワードになると考えています。学習の習慣化や学習へ主体的に取り組む姿勢の向上に向けまして、継続が大事になります。3学期も続けて進めていきます。

また、子どもたちが毎週記録している家庭学習時間の記録を、集計しています。1日の家庭学習時間が、学年×10分+10分（例：5年生… $5 \times 10 + 10 = 60$ で、目標60分です。）を達成することができていれば、目標達成です。12月で目標達成した日数が80%以上の児童は、全校児童23名中、5名となっています。これからも子どもたちが、自分で主体的に継続して家庭学習に取り組んでいくことができるように支援を続けていきます。

成果4 目標を意識して生活するようになってきている子どもたち

児童「2学期の目標を意識してすごすことができた。」が **3.48** となり、前期の 3.23 に比べると、+0.25 アップしました。学期を通してという長い期間、目標を意識して生活することが課題でした。夏休みや冬休み、ご家庭にお返ししています『キャリアパスポート』を活用し、後期より以下の取組を進めています。

- ①『学期の目標』を全校の子どもたち全員が毎日見ることができる場所に掲示します。
- ②月に1回行っていた『学期の目標』のふりかえりを週に1回行うようにします。
- ③子どもたち同士、お互い『学期の目標』へ向けてのがんばりを伝え合うようにします。

3学期は、目標の設定についても持続可能に設定するところから始め、以上の取組を継続して進めていきます。

成果5 自分で選んだい決めたいする子どもたち

児童「学校や家で、自分で選んだり決めたりすることがあります。」が **3.61** と 3.50 以上となりました。また、前期の 3.40 に比べると、+0.20 アップしています。学校やご家庭で、子どもたちが自分で選んだり決めたりしていることが伺えます。

【自己決定の場の提供】

児童生徒が自己指導能力（自発的、自律的、かつ、他者の主体性を尊重しながら、自らの行動を決断し、実行する力）を獲得するには、…中略… **自ら考え、選択し、決定する、あるいは発表する、制作する等の体験が何より重要**です。『生徒指導提要』文部科学省 より

今後も子どもたちが自己決定する場を子どもたちに提供し、子どもたちの自己指導能力を育んでいきます。

成果6 いじめはどんな理由があっても許されない100%

児童「いじめはどんな理由があっても許されないことだと思います。」が前期に引き続き **4.00** となりました。また、保護者「学校（先生）は、いじめを未然に防ぐための指導に努めていると思う。」が 3.74 となりました。また、教職員「いじめはどんな理由があっても許されないと回答する児童の割合が 100%を意識して、生徒指導・道徳教育等に当たっている。」が 4.00 となりました。

さらに、6月のいじめアンケートでも11月のいじめアンケートでも「いじめは、どんな理由があっても許されないと思う」と回答した児童が **100%**となりました。

子どもたちの、いじめに対する意識の高さが伺えます。

11月のいじめアンケートでも、いじめアンケートに「いやなおもいをしたことがあり

ます。」と記載した子ども達全員と面談を行い、聞き取りをし、関係する子ども達と面談し、指導しております。どんな小さなことでも、子ども達同士の人間関係でいやな思いをしていることについては、見逃さないようにしていきます。さらに、「いやなおもいをしたことがあります。」と記載した子ども達全員について、その後の見守りを続けていくと共に3か月後の確認も行い、確実に解消を図っていきます。

成果7 友達のよさを言うことができる子どもたち

児童「友だちのよいところを言うことができます。」が **3.83** となり、前期の 3.68 に増して、+0.15 アップし、とても高い数値となりました。子どもたちの仲間のよさを見つけようとする姿勢がさらに増していることが伺えます。

子どもたちは、友達の表現したものについてよさを見つけて伝えたり、友だちの目標へ向けてのがんばりについてよさを見つけて伝えたり、友だちのがんばりを拍手でほめたたえたりと、様々な機会でお互いのよさをみつけ伝えていきます。今後も継続して仲間の良さを見つけ、共有し、尊敬し合う人間関係作りに努めていきます。

課題1 自己肯定感の向上

児童「自分には良いところがあると思います。」が **3.39** となり、前期の 3.50 に比べて-0.11 と、減少しました。保護者「お子さんの良いところを複数あげられる。」が 3.68 となり、前期の 3.76 に比べると-0.08 と、減少しました。教職員「私は、子どもに自信を持たせたり、自分の良さに気付かせたりする活動を意図的に取り入れている。」が 3.50 となり、前期の 3.63 に比べて-0.13 と、減少しました。

以上のように児童、保護者、教職員三者ともに低下した項目となりました。今後、子どもに自信を持たせる活動として①わかる、できるようになる授業改善に努め、自分の良さに気付かせたりする活動として②よさを確認する、よさをほめる授業改善に努めていくとともに、③お子さんの良いところを保護者のみなさんに積極的に伝えるようにしていきます。

①わかる、できるようになる授業改善に努めます。

②よさを確認したり、よさをほめたりする授業改善に努めます。

③お子さんの良いところを保護者のみなさんに積極的に伝えるしていきます。

課題2 学力の向上

【2学期 全学年単元テスト平均点】の国語の平均点が **85.2** 点となり、前期の 91.0 点に比べて-5.8 点と、低下しました。算数の平均点は 90.6 点となり、前期の 88.5 点に比べて+2.1 点となり、向上しています。算数には、成果が見られるものの、国語には、

課題が見られることが伺えます。

12月に実施した④「厚岸町標準学力検査」の結果より、国語のどの観点に課題があるのかを分析し明らかにし、課題解決に努めていきます。「厚岸町標準学力検査」の結果と課題、課題解決策につきましては、後日別紙にてお知らせいたします。

④「厚岸町標準学力検査」の結果を分析し、国語のどの観点に課題があるのかを明らかにし、課題解決に努めていきます。

課題3 教育方針や教育活動の発信の向上

保護者「学校は教育方針や教育活動について、保護者に積極的に発信している。」が3.84となり、前期の3.94に比べて-0.1と低下しました。また、教職員「教育方針や教育活動について、保護者に積極的にわかりやすく発信するよう努めている。」が3.25となり、前期の3.50に比べて-0.25と低下しました。

教職員自身が発信に対する意識が低くなっており、保護者にこのことが伝わっていることが伺えます。⑤学校HPを活用し、教育方針や教育活動についての発信をより充実していくと共に、③お子さんの良いところを保護者のみなさんに積極的に伝えしていく（課題1）ようにしていきます。

③お子さんの良いところを保護者のみなさんに積極的に伝えていきます。

⑤学校ホームページを活用し、教育方針や教育活動についての発信をより充実していきます。